

# 日本カイロプラクティック科学学会 年表

Chronology of the Japanese Society of Chiropractic Science (JSCS)

## 学会創立

1983年11月11日

日本カイロプラクティック総連盟の傘下組織として臨床カイロプラクティック学会設立

## 第1回臨床カイロプラクティック学会学術大会

会期: 1983年11月11日・12日

会場: 日本青年会館 (東京)

- **鳥山 貞宜** Sadayoshi Toriyama MD (日本大学医学部整形外科 教授)
- **佐藤 昭夫** Akio Sato MD, PhD (東京都老人総合研究所 生理部長)
- **ランド・スウェンソン** Rand Swenson DC, MD, PhD (ナショナルカイロプラクティック大学 助教授)

## 第2回臨床カイロプラクティック学会学術大会

会期: 1985年11月23日・24日

会場: 浅草ビューホテル(東京)

- **熊澤 孝朗** Takaaki Kumazawa MD, PhD (名古屋大学環境医学研究所 教授)
- **遠藤 真弘** Masahiro Endo MD, PhD (東京女子医科大学 助教授)
- **大西 徳明** Noriaki Ohnishi (労働科学研究所 労働生理主任)

## 第3回臨床カイロプラクティック学会学術大会

日時: 1987年10月10日～12日

会場: 国立京都国際会館 (京都)

- **佐藤 公道** Masamichi Sato PhD (京都大学大学院薬学研究科 教授)
- **ジェームズ・ウインタースタイン** James Winterstein DC (ナショナルカイロプラクティック大学 学長)

## 第4回臨床カイロプラクティック学会学術大会

会期: 1989年11月3日～5日

会場: 金沢観光会館 (金沢)

- **山地 啓司** Keiji Yamaji PhD (富山大学教育学部長 教授)
- **ジョン・トリアノ** John Triano DC, PhD (ナショナルカイロプラクティック大学研究学部 教授)

## 第5回臨床カイロプラクティック学会学術大会

会期:1991年11月2日・3日

会場:鹿児島市民文化ホール（鹿児島）

- リー・アーノルド Lee Arnold DC (ナショナルカイロプラクティック大学 教授)
- リード・フィリップス Reed Phillips DC, PhD (ロサンゼルスカイロプラクティック大学 学長)

## 第6回臨床カイロプラクティック学会学術大会

会期:1993年11月21日～23日

会場:ロイトン札幌（札幌）

- 鳥山 貞宜 Sadayoshi Toriyama MD (日本大学医学部整形外科 教授)
- 菊地 臣一 Shinichi Kikuchi MD, PhD (福島県立医科大学整形外科 教授)
- アンドリーズ・クレインハンス Andries Kleynhans DC, MEd (RMIT大学健康科学部カイロプラクティック学科 教授)

## 第7回臨床カイロプラクティック学会学術大会

会期:1995年9月2日～3日

会場:新横浜プリンスホテル（横浜）

- マックス・ウォルシュ Max Walsh DC, PhD (RMIT大学健康科学部カイロプラクティック学科 講師)
- 石川 陽一 Youichi Ishikawa (東邦大学医学部 講師)
- 松田 広則 Hironori Matsuda MA, PhD (早稲田大学大学院 講師)
- ブライアン・バジェル Brian Budgell DC, PhD (立命館大学 講師)
- 大道 等 Hitoshi Ohmichi PhD (国際武道大学 講師)

## 第8回臨床カイロプラクティック学会学術大会

会期:2018年3月11日

会場:筑波大学 東京キャンパス（東京）

大会長:竹谷内伸佳 Nobuyoshi Takeyachi DC (東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック 講師)

◇基調講演◇

- 古田 博司 Hiroshi Furuta PhD (筑波大学大学院人文社会科学研究科教授)  
「体得の哲学-カイロプラクティックの根拠」
- 鶴岡 正吉 Masayoshi Tsuruoka PhD (帝京平成大学健康医療スポーツ学部理学療法学科 教授)  
「臨床に係る神経生理学」
- 蒲原 聖可 Seika Kamohara MD, PhD (健康科学大学客員教授)  
「超高齢社会におけるカイロプラクティックの意義」
- 奥山 由美 Yumi Okuyama DC, MD (東京歯科大学市川総合病院循環器内科 勤務医)  
「米国でのカイロプラクティックの現場と日本での医療現場についての経験」
- フィリップ・エプロル Phillip Ebrall DC, PhD (東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック、セントラルクイーンズランド大学元教授)  
「腰痛 我々がやるべきこと」

---

2018年6月17日

日本カイロプラクティック総連盟から日本カイロプラクターズ協会に「臨床カイロプラクティック学会」の名称譲渡  
学会名を「日本カイロプラクティック科学学会」に改名

---

## 第9回日本カイロプラクティック科学学会学術大会

会期:2018年11月11日・12日

会場:幕張メッセ国際会議場（千葉）

テーマ:「スポーツとカイロプラクティック」 Sports and Chiropractic

大会長:若槻朋彦 Tomohiko Wakatsuki DC (若槻カイロプラクティック 院長)

◇基調講演◇

- 鶴岡 正吉 Masayoshi Tsuruoka PhD (帝京平成大学健康医療スポーツ学部理学療法学科 教授)  
「カイロプラクティック手技は感覚上行路に影響を与えるか？」
- 丸山 陽介 Yosuke Maruyama PT, MS (帝京平成大学健康医療スポーツ学部理学療法学科 講師)  
「足部構造を見る、観る、診る アーチ評価法の紹介」
- 日巻 義徳 Yoshinori Himaki (厚生労働省医政局医事課 課長補佐)  
「法律による規制等について」
- 渡辺 信博 Nobuhiro Watanabe DC, PhD (東京都健康長寿医療センター研究所 研究員)  
「皮膚へのタッチ刺激が侵害情報伝達を抑えるメカニズムについて」

◇招待講演◇

- マーティン・カマラ Martin Camara DC (フィリピンオリンピック委員会 医療部長)  
「フィリピンオリンピック委員会活動での国際競技大会出場トップ選手に対する治療」
- 

## 第10回日本カイロプラクティック科学学会学術大会

会期:2019年11月3日・4日

会場:昭和女子大学 オーロラホール（東京）

テーマ:「エビデンスに基づく臨床を目指して」 Promotion of Evidence-Based Clinical Practice

大会長:明田 清吾 Seigo Akeda DC (アケダカイロプラクティック 院長)

◇基調講演◇

- 直原 幹 Kan Jikihara MPE (上越教育大学 副学長・芸術・体育教育学系 教授)  
「「注意」の在り方と運動学習」
  - 大谷 晃司 Koji Otani MD, DMSc (福島県立医科大学医療人育成・支援センター・整形外科 教授)  
「非特異的腰痛への対応の試み」
  - 森實 敏夫 Toshio Morizane MD, PhD (日本医療機能評価機構 客員研究主幹)  
「エビデンス・EBM の概要」
  - 北澤 京子 Kyoko Kitazawa MSc (京都薬科大学 客員教授)  
「医療の”賢明な選択(Choosing Wisely)”を推進する」
-

- 
- 川本 武志 Takeshi Kawamoto (厚生労働省医政局医事課)  
「法律による規制及び医療提供体制の現状と課題」
  - 竹谷内 啓介 Keisuke Takeyachi DC (東京カイロプラクティック 院長)  
「カイロプラクティックの臨床現場はEPIC重視へ」

◇シンポジウム◇

テーマ：カイロプラクティックにとってエビデンスとは？

- 座長 明田 清吾 Seigo Akeda DC (アケダカイロプラクティック 院長)
- 座長 竹谷内 克彰 Yoshiaki Takeyachi MD, DC, PhD (東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック 講師)
- 後藤 雅博 Masahiro Goto DC (後藤カイロプラクティックオフィス 院長)  
「根拠に基づく臨床の実践」
- 中塚 祐文 Hirofumi Nakatsuka DC (中塚カイロプラクティック研究所 院長)  
「目で見、耳で聞き、心で理解する」
- 吉川 祐介 Yusuke Yoshikawa LcA, DC (ウィケアカイロプラクティック 院長)  
「“エビデンス”を臨床に活かす」
- 若槻 朋彦 Tomohiko Wakatsuki DC (若槻カイロプラクティック 院長)  
「カイロプラクティック発展の変遷」

◇招待講演◇

- 中塚 祐文 Hirofumi Nakatsuka DC (中塚カイロプラクティック研究所 院長)  
「エンデュランスマリナーの栄養学」

---

## 第11回日本カイロプラクティック科学学会学術大会

会期:2020年11月3日

会場:交通ビル(東京) オンライン同時開催

テーマ:「カイロプラクターに必要なヘルスリテラシー」 The Importance of Health Literacy in Chiropractic Practice

大会長:高柳 師門 Shimon Takayanagi DC (カイロプラクティックしもん 院長)

◇基調講演◇

- 小林 實詰 Intetsu Kobayashi PhD (東邦大学看護学部 感染制御学 教授)  
「新型コロナウイルス感染症ーその病態と予防への正しい知識ー」
  - 河合智則 Tomonori Kawai DC, MS (K-MAP カイロプラクティック&スポーツセラピー 院長)  
「患者の価値を追究するカイロプラクターの役割」
  - 川本 武志 Takeshi Kawamoto (厚生労働省医政局医事課)  
「法律による規制及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について」
-

## 第12回日本カイロプラクティック科学学会学術大会

会期:2021年11月21日、22日

会場:芝浦工業大学 東京キャンパス（東京）オンライン同時開催

テーマ:「多職種連携におけるカイロプラクターの役割」

The Role of the Chiropractor in Interprofessional Collaborative Care

大会長:尾口 修平 Shuhei Oguchi DC (スマートカイロプラクティック 院長)

◇基調講演◇

- 片寄 正樹 Masaki Katayose PT, MS, PhD (札幌医科大学 保健医療学部 理学療法学科 教授)  
「他職種連携によるTokyo2020 理学療法サービス」
- 山下 仁 Hitoshi Yamashita LcA, PhD (森ノ宮医療大学 大学院保健医療学研究科 教授)  
「鍼灸の臨床的エビデンスと現代医療における受容」
- 後藤 雅博 Masahiro Goto DC (後藤カイロプラクティックオフィス 院長)  
「五輪、パラリンピックの総合診療所に於ける多職種協働のアスリート・サポート経験」
- 若槻 朋彦 Tomohiko Wakatsuki DC (若槻カイロプラクティック 院長)  
「第16回WFC世界大会参加報告」
- 但井 智一 Tomokazu Tai (厚生労働省医政局医事課)  
「法律による規制及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について」

◇招待講演◇

- 倉津 弘一 Koichi Kuratsu (大阪府療術師会 会長)  
「療術におけるカイロ手技療法概論」

## 第13回日本カイロプラクティック科学学会学術大会

会期:2022年6月19日、20日 オンライン学会

テーマ:「健康寿命の延伸に向けた筋骨格系ヘルスケア」 Musculoskeletal Healthcare for Healthy Aging

大会長:三輪 健彦 Takehiko Miwa DC (日本スポーツカイロプラクティック連盟 会長)

◇基調講演◇

- 松田 秀一 Shuichi Matsuda MD, PhD (京都大学医学研究科 整形外科学 教授)  
「運動器疾患の啓発活動～運動器の健康・日本協会、日本整形外科学会の取り組み～」
- 金 憲経 Hunkkyung Kim PhD (東京都健康長寿医療センター研究所 フレイルと筋骨格系の健康研究 研究部長)  
「筋骨格系の健康及びフレイル予防について」
- 角 由佳 Yuka Sumi MD, MPH, PhD (世界保健機関 母子・新生児・思春期保健及び高齢化部メディカルオフィサー)  
「高齢者のための包括ケア、健康な高齢化の10年」
- 永岡 高行 Takayuki Nagaoka (厚生労働省医政局医事課)  
「法律による規制及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について」

---

◇招待講演◇

- 池田 稔 Susumu Ikeda DC (機能神経カイロプラクティック 院長)  
「脳と運動・筋骨格系ヘルスケアのための機能神経学」
- 

第14回日本カイロプラクティック科学学会学術大会

会期:2023年6月18日、19日 オンライン学会

テーマ:「リハビリテーションにおける統合医療の実践」 Integrative Healthcare in Rehabilitation

大会長:竹谷内 康修 Yasunobu Takeyachi MD, DC (竹谷内医院 院長)

◇基調講演◇

- 川嶋 朗 Akira Kawashima MD, PhD (神奈川歯科大学大学院 統合医療学講座 特任教授)  
「今必要とされる統合医療とその教育」
- 白土 修 Osamu Shirado MD, PhD (福島県立医科大学 会津医療センター 整形外科・脊椎外科学講座 主任教授)  
「整形外科分野におけるリハビリテーション - 特に脊椎・脊髄疾患を中心に -」
- 大濱 真 Makoto Ohama (NPO法人日本せきすい基金 理事長)  
「脊髄再生医療とリハビリテーション」
- リチャード・ブラウン Richard Brown DC, LLM (世界カイロプラクティック連合 事務局長)  
「医療制度におけるリハビリテーション強化に対するカイロプラクティックの役割」
- 永岡 高行 Takayuki Nagaoka (厚生労働省医政局医事課 訟務専門官)  
「法律による規制及び医療をめぐる課題について」

◇招待講演◇

- 友広 隆行 Takayuki Tomohiro ATC, DC (トータルリハビリテーションセンター 代表)  
「カイロプラクティックとアクティブケア」
- 

第15回日本カイロプラクティック科学学会学術大会

会期:2025年6月16日、17日 オンライン学会

テーマ:「地域医療を通して最善の健康を考える」 Let's talk about Optimal Health through People-Centered Care

大会長:柴田 泰之 Yasuyuki Shibata DC

(医療法人社団プラタナス 株式会社メディヴァ スパイナルケア用賀 院長)

◇基調講演◇

- 伊東 学 Manabu Ito MD, PhD (独立行政法人国立病院機構 北海道医療センター 院長)  
「SPINE20を通した世界レベルでの脊椎脊髄疾患領域の医療連携」
  - 白石 吉彦 Yoshihiko Shiraishi MD (隠岐島前病院/島根大学医学部附属病院総合診療医センター長)  
「隠岐での実践、そして総合診療医育成」
  - 遠矢 純一郎 Junichiro Toya MD, MS (桜新町アーバンクリニック 院長)  
「超高齢社会における地域医療の現状と課題 -カイロプラクティックへの期待-」
-

- 
- 射場 典子 Noriko Iba MSN, RN (聖路加国際大学PCC開発・地域連携室 准教授)  
「ピープル・センタード・ケア(People-Centered Care)の実現に向けて」
  - 塩野 友久 Tomohisa Shiono (厚生労働省医政局医事課)  
「医療関連法規および地域医療構想」

◇招待講演(パネルディスカッション)◇

テーマ: 地域医療と人々中心の医療とは?

- 石谷 三佳 Mika Ishitani DC (石谷ヘルスセンター 院長)  
「患者中心の医療について考える」
  - 仲野 広倫 Hiromichi Nakano DC (TAI Sports Medicine and Chiropractic 院長)  
「オリンピックレベルのチーム医療から地域医療を考える」
  - 須藤 陽次郎 Yojiro Sudo DC (米国カリフォルニア州在住)  
「Person-Centered Care 臨床への導入」
  - 司会 若槻 朋彦 Tomohiko Wakatsuki DC (若槻カイロプラクティック 院長)
- 

## 16回日本カイロプラクティック科学学会学術大会

会期:2025年6月15日、16日 オンライン学会

テーマ:「医療の質向上と患者安全」 Quality Improvement in Healthcare and Patient Safety

大会長:中塚 慶 Kei Nakatsuka DC (中塚カイロプラクティック研究所)

◇基調講演◇

- 小泉 俊三 Shunzo Koizumi MD, FACS (Choosing Wisely Japan代表)  
「現代医療の持続可能性を問うChoosing Wisely キャンペーンとは?」
- キャサリン・ポールマン Katherine Pohlman DC, MS, PhD (米国Parker University 研究部長教授)  
「WFCの世界患者安全イニシアチブからの洞察」
- 田中 和美 Kazumi Tanaka MD, M Pharm, PhD (群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学教授)  
「WHO 世界患者安全行動計画 2021-2030 に学ぶ、安全な医療の第一歩」
- 坂口 美佐 Misa Sakaguchi MD, MPH (公益財団法人日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部部長)  
「事例から学ぶ —医療事故情報収集等事業より—」
- 塩野 友久 Tomohisa Shiono (厚生労働省医政局医事課)  
「医療関連法規および医療安全対策の取り組み」

◇招待講演(パネルディスカッション)◇

テーマ: 患者安全について考える

- 古谷 美 Aoi Furuya DC (Forge Strength Chiropractic Clinic)  
「医療の質向上と患者の安全性」
  - 坂部 雄亮 Yusuke Sakabe DC (Yarrabilba Chiropractic 院長)  
「医療ミスをなくすための4つの習慣 ~オーストラリアの現場から~」
-

- 
- 影山 騰一 Keiichi Kageyama DC (Coastal Chiropractic 院長)  
「患者の安全と、カイロプラクターの安全」
  - 司会 若槻 朋彦 Tomohiko Wakatsuki DC (若槻カイロプラクティック 院長)
- 

## 17回日本カイロプラクティック科学学会学術大会

会期:2026年6月13日、14-30日予定

会場:ビジョンセンター品川アネックス(6月13日)・オンライン学会(6月14日-30日)

テーマ:「カイロプラクティック治療を科学する」 The Science Behind Chiropractic Care

大会長:臼田 純子 Junko Usuda DC, MS (ヘルシーライフセントラル院長)

◇基調講演◇

- 未定

◇招待講演◇

- サイモン・ワン Simon Wang DC, MS (カナダ Canadian Memorial Chiropractic College 助教)
-